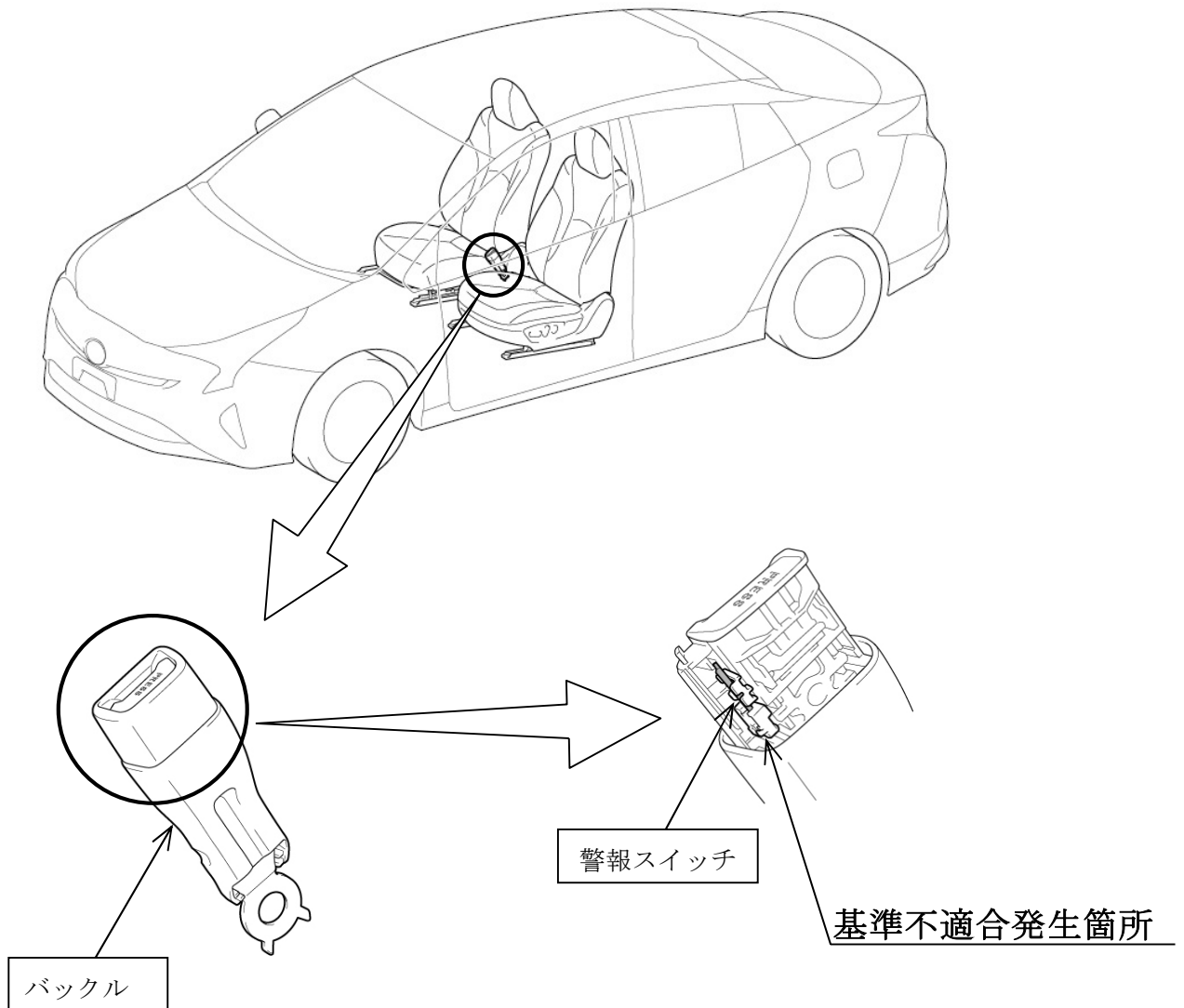


改善箇所説明図



注：□ は交換部品を示す。

運転者席シートベルトの非装着時警報装置において、バックル内の警報スイッチ接点の組付けが不適切なため、シートベルト脱着の繰返しにより接点が異常摩耗して、接点間に摩耗粉が堆積することがある。そのため、接点間が短絡し、シートベルトを正しく装着した場合でも警報が解除されないおそれがある。

改善の内容

全車両、バックルを点検し、該当する場合はバックル内の警報スイッチまたはバックルを良品と交換する。

識別：改善済車両には、車台番号打刻の型式5桁目の上側に黄色ペイントを塗布する。